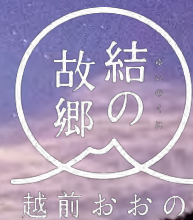




『星空保護区®』の認定に向けた 産学官連携の推進

令和7年10月27日

大野市長 石山志保



SDGs未来都市

大野市の概要

人 口	2 9 , 5 6 8 人 R7.4 住民基本台帳
世帯数	1 1 , 6 0 6 世帯 R7.4 住民基本台帳
面 積	8 7 2 . 4 3 km ²
ブランド キャッチコピー	結の故郷 越前おおの



大野市の主な観光資源



天空の城
越前大野城



九頭竜
恐竜・化石

北陸最大級の道の駅
越前おおの 荒島の郷



日本一美しい
星空



「星空保護区®」の認定に向けた 産学官連携の取組

福井工業大学との連携協定の締結

平成30年4月、人材育成や地域産業などの
各分野で協力する**連携協定を締結**

**大学が有する知的資源や
人的資源などを活用し、
地域の活性化に取り組む**



星空保護区の認定に向けた取り組み①

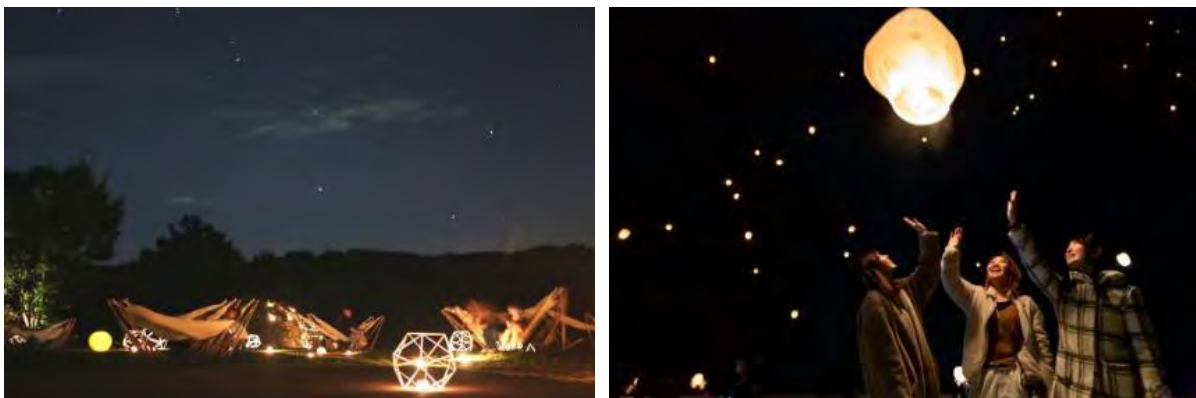
福井工業大学と連携し、星空保護区認定を意識した取り組みを、平成30年度からスタートしました。まずは、星空を生かした

誘客コンテンツの開発と、

光害に関する普及・啓発活動に取り組みました。

電気電子工学科の
中城智之教授には、
シンポジウムに
登壇いただいたほか、
出前授業の講師も
務めていただきました

誘客コンテンツの開発



観光誘客コンテンツとして星空ハンモックや
星降るランタンナイトを実施

普及・啓発活動



光害や星空保護区、大野市の星空
をテーマにシンポジウムを開催



福井工業大学に講師を依頼し、
小学校での出前授業を実施

星空保護区の認定に向けた取り組み②

令和2年度には、福井工業大学、パナソニック株式会社、大野市の**産学官協働**により、「星空に優しい照明(光害対策型防犯灯)」を南六呂師エリアに試験設置しました。「星空に優しい照明」は、夜空への光漏れがなく、住民の生活に必要な明るさが確保された照明で、南六呂師エリアには現在、約300台が設置されています。

建築土木工学科の
下川勇教授に
照明設置のトータル
コーディネートをしていただきました



南六呂師 防犯灯 例 1



改修前



改修後

南六呂師内 防犯灯 例 2



改修前



改修後

福井県自然保護センター



改修前



改修後

ミルク工房 奥越前



改修前



改修後

星空保護区の認定に必要な取り組み

カテゴリー：アーバンナイト・スカイプレイス

- 夜空の明るさ調査（申請エリア内で星空の見え具合の数値観測）
- 光害に対応した照明の改修（上方光束0％、色温度3,000K以下）
- 屋外照明管理計画（数、種類、規格、所有者）
- 光害に関する普及啓発活動（光害の出前講座、光害の展示等）
- 地域の理解・賛同（サポートレターの取得）
- 星空観光の促進（誘客コンテンツ強化、SNS等の広報活動強化）

星空保護区の認定

令和5年8月21日、南六呂師エリアの星空が、「星空の世界遺産」と呼ばれる

「**星空保護区®**」に認定されました。認定に必要な申請書の作成においても、福井工業大学に支援をいただきました。





星のまちお'お'の

/ StarCity
ONO

星空保護区認定の効果①

星空保護区認定を契機に、南六呂師エリアを含む市の**メディア露出が増加**し、それに伴って**観光客も増加**しました。また、星や星空をモチーフにしたお菓子やグッズが誕生するなど、**民間による動きが活性化**しています。



JR東日本の山手線などの
車内デジタル広告で、
星空保護区の取り組みが紹介



星や星空をモチーフにした
お菓子



星空案内カフェ「ほしのいと」が誕生

星空保護区認定の効果②



大野青年会議所と市内菓子組合が連携したクッキー「星のユートピア」を開発(出典:福井新聞)



大野商工会議所が新たなアウトドアブランドを設立し、星空を楽しむためのサングラスを制作(出典:中日新聞)

星空保護区認定後の取り組み①

星空保護区認定後の令和5年10月には、高円宮妃殿下をお招きし

「星空の街・あおぞらの街」全国大会を開催、大野市の美しい星空や豊かな自然を全国に発信しました。

また、**国内の星空保護区認定地と連携**し、各地の取り組みや観光情報を相互に発信しているほか、パンフレットやノベルティも制作しています。



「星空の街・あおぞらの街」全国大会を開催



国内の星空保護区と連携しパネル展を実施



国内の星空保護区と共同で作成した
パンフレット

星空保護区認定後の取り組み②

国内の星空保護区認定地と連携し、令和7年5月に、**大阪・関西万博**で、
星空を生かした誘客活動や光害対策の普及啓発活動を行いました。



「地方創生SDGsフェス in 大阪・関西万博2025」



地元企業も参加し、PRを実施

星空保護区認定後の取り組み③

令和7年7月、六呂師高原にオープンしたキャンプ場

星空観望やサウナも楽しめる「SORA to DAICHI(ソラトダイチ)」

8月には音楽ライブ「六呂師Starry Music Festival 2025」が開催されました。



SORA to DAICHI イメージパース



SORA to DAICHI インスタントハウス



「六呂師Starry Music Festival 2025」



星のまちお'お'の

/ StarCity
ONO

産学官連携のまとめ

- ① 地方創生に向けて、地域資源を磨き上げようとする
共通の目標（今回は「星空」）
- ② 目標に向けて、産・学・官と市民のそれぞれが
“ 我がこと ” として関わり続ける協働
- ③ 環境保全(暗い夜空)×地域経済活性化 の新結合で
住み続けられる地方創生へ